マチソサエティ、ミセソサエティ。

generation gauge-VOL.6

このコラムは世代観がどうのこうのというものではない。また、同じ世代や世代やとほくそえんでもらうものでもない。世代という横割りの切り方が如何に他愛もないものになりつつあるかということを出来れば感じていただきたいと思っている。けれど、なかなかうまくはそれを伝えられないし、専門書ではないのでその必要もないだろう。30歳という、まあひとつの区切りのようなものを前にした男の戯言が読まれる方の何らかのゲージになれば良いと、ランゲージラビリンスを展開して行きたい。

で、このハップ ハザード リマークス（口から出まかせ）という洒落たネーミング（聞くところによると編集部のエセル水野という女性が名付けたらしい。）のコラムで辛く楽しい体験させていただいて、もう6回になる。広告批評の好田明子氏の22回には遠く及ばないが、まあ、楽しいもんだ。振り返ると豪華絢爛なコラムネタであった。

初回はミック・ジャガーのコンサートから玉ピカ女について、2回目は大衆を馬鹿にするなよサビイちゃん。三度目の正直は客観的という十字架についてだってば四度目は、ダンスの傾向が実に楽しくないと涙した。前回ではチャンネルがこんなに多くなったのにかかわらず、なすがままの風潮にご挨拶もさせていただいた。書き連ねると風俗世界の天声人語のようでもある。

さようなら。今までご愛読いただいた超先見の明を持つ読者の方々。

夢の続きはここから始まる。

以前に比べてマチソサエティが確実に退屈になっている。それはそんな時代やから仕方ないと言ってはそれまでであるが、そうではない。その決定的ロジックラビリンスを披露させていただく前にマチソサエティを検証した結果をご報告しておく。

マチにはいろんな世代がいて、世代ごとに各種のチャンネルに生息する連中がいることはいるだろう。言いかえれば○○族○○派○○ノリは昔よりも当り前のように増えている。それはそれでよし。で、店も増えて、趣きに合った店があるだろう。したがってマチソサエティが存在しにくくなってきているのには違いない。マチソサエティがミセソサエティになろうとしているのだ。そして、ミセソサエティがマチソサエティに成ろうとする時、ユーティリティプレイヤーが数多く存在するか、仕方なく行かねばならぬ店（朝までやっているめし屋や男前のいないディスコなど）があるかどうかが大きな要因となることには間違いない。

そして、この時代にマチソサエティを復活させるコンセプトとしてはこれしかない。

「自分のコトは棚に上げて。」という退屈を肯定するような言葉を各自が忘れ去ることである。

マチソサエティの存在を京都新聞の記者に1時間説明をしてラビリンスな1時間だったと思い出したので終り。

■PROFILE■

VACKEY・INOUE バッキー・井上［画家・1959年生まれ］

幼少の頃からハワイアンばかりを聞かされていたらしく、氏は小学生の頃からなぜかバッキー・井上となってしまった。ハワイに30年間も酔いっぱなしの親父さんも親父さんで、ケルト・井上というらしい。描けば必ず売れるという彼の作品は京都の街のいたるところで見つけられる。ニーノ・ロータとマービン・ゲイが彼のお気に入り。天才である。

クリスマスパーティーはここがおススメ。
忘年会は奥の方の萬三がおススメ。
お洒落やし、盛りあがるし、安いしネ。
めん房 酒 房
萬 三
鴨川
七条通
東山通
営業時間／午前11時から午後10時半
☎075・561・0301
東山区七条京阪東入ル南側ファミリーマート2階

愛がなければ車は売れない。
だから、ここで車を買う人はかしこい。
そんなわけで、ここのお客さんは多い。
多いということは安くで売れる。
コヤマモータース、きっと正解だ。
KOYAMA MOTORS
659Hongawara-cho, Shichi-jyo, Higashi-ohji,
Higashiyama-ku, Kyoto, 605 Japan
TEL.(075)561-6359 FAX.(075)531-3533